

公益社団法人 日本農芸化学会関東支部 2019年度第2回 企業イベント

(報告者: 岡田 敦)

日本農芸化学会関東支部2019年度企業イベントパート2～企業研究員からのメッセージ～が、2020年2月8日(土)に東京家政大学にて開催されました。

本イベントは、将来のキャリアとして企業への就職を考える院生・学部生に対して、企業の第一線で活躍中の方々から仕事に対する姿勢や考え方、キャリアパス等、実際に働かされている方々の生の声をお伝えする事で企業に就職する意義とイメージを確かなものにしていただく事を目的として開催しています。

本年度の企業イベントパート2では、日本農薬、富士通、高砂香料、江崎グリコ、ADEKA、アジレントテクノロジーの6社よりご賛同を頂き、応募してくれた学生さんが参加してくれました。

本イベントは講演、パネルディスカッション、交流会の3部で構成されます。講演の部では各企業の方々を講演者として招き、簡単な会社紹介、取り組んでいる研究、学生時代の研究や企業でのキャリアパスなどなど、広くお話ししていただきました。

学生さんから、会社の制度や職場の雰囲気など、働く環境に関する質問や他の講演者からの質問など、活発な意見交換が行われました。

続いて講演者の皆様をコメンテーターとしたパネルディスカッションを行いました。学生さんからの質問に対して会社として、時には個人としてお答えいただきました。講演者同士の談笑や、学生さんとの掛け合いなど、非常に自由かつ和やかな雰囲気が印象的でした。



講演の様子1



講演の様子2

JSBBA KANTO

その後食堂に移動して、講演者と学生の垣根を取り払って自由に交流していただく場を設けました。

講演者と直に会話できる絶好の機会とあって、講演者をたくさんの学生さんがメモを片手に積極的に質問し、講演者と膝を寄せ合って意見交換する様子が見られました。



交流会の様子



交流会後の記念撮影

本イベントを通じて参加した学生からは

- ・企業における研究がどういったものか理解を深めることができた。
 - ・消費者とのつながりだけでなく企業同士の様々な繋がりが見えた点がとても新鮮だった。
 - ・企業イベントで得た経験を交え、就職活動に活かしたい。
- などの感想を頂きました。

また、講演者の方々からは

- ・たくさん質問してくれてうれしかった。
 - ・学生からの熱意がとても伝わった。
 - ・また参加して学生さんと交流したい。
- 等のお言葉を頂きました。

当日は晴天にも恵まれ、皆様のご協力のおかげで大盛況のうちに本イベントを開催する事ができました。幹事一同厚く御礼申し上げます。

本イベントが皆さんの今後の研究や就職に対するモチベーションに繋がってくれることを願っています。